



住民主流の市政を! 川村 準 市政

市議員
（無所属）

2017年
7月号

連絡先
〒336-0017
南区南浦和1-27-11-107
携帯 090-1404-2151



発行：さいたま革新の会 カンパは郵便振替口座：00170-9-386914 口座名義：さいたま革新の会 Eメール：junkawamura1923@gmail.com

桶本議長が「緊急入院」で市議会空転

自民の権力争いで、税金の浪費

6月30日が6月議会の最終予定日でした。

しかし、午前10時から始まった議会は、翌日の7月1日の午前3時30分によく終わりました。ここまで長引いた原因は、残念ながら市民のための議論が紛糾したわけではありません。分裂した自民党の議長ポストをめぐる争いが原因です。市政の議論より権力闘争が優先されたことは問題です。

議長ポストで自民会派分裂

2月議会中に、自民党派は「自民」と「自民真政」の2つに分裂しました。分裂理由の主因は清水勇人市長の味方（自民真政）をするか批判（自民）のどちらの態度をとるかでの対決でした。

また、その他の理由では桶本大輔議長（南区）の議長期間が長いことがあったようです。つまり、分裂理由の一つは議長ポストを巡る自民党内の争いです。元々、さいたま市議会では、議長は1

年任期が慣例です。理由は、議長ポストを独占していた自民党が、議長を基本的に1年交代とすることで、多くの議員

福岡市では議長4年が慣例

ところで、議長ポストという重責を担う役職を1年交代でたらい回しにするのと、市民の皆様はどのような感想をお持ちになるでしょうか。議長職は実質的権限のない名誉職ではありません。

例えば、市の執行部が議員の質問を回答し、誠実に答

えないことに、議長ポストを狙う自民党議員の堪忍袋の緒が切れたようです。結果、自民党派は分裂しました。また、議長ポストが欲しい「自民真政」は桶本議長をおろすため、議長不信任案を議会最終日の6月30日に準備しました。

である4年間、基本的に同一人物が務めるルールを策定したようです。それに加え、「自民真政」が6月30日に準備した議長不信任案の理由が「正常な議会運営が保たれていない」と根拠が薄く、抽象的な理由でした。そのため、私は不信任案に当初は反対するつもりでした。（裏面に続きます）